

EVENT INFORMATION

イベント情報



マイビジョンの種をまこう



A large photograph of a young girl in a dark blue school uniform with a striped bow tie and a small emblem on her chest, posing outdoors with her hand near her hair. The background is a blurred green landscape.

交通のごあんない

- 遠州鉄道(赤電) 助信駅下車(徒歩15分)
 - 浜松駅バスターミナル
 - 13番ポール
[50] 市役所山の手医大 浜松学院高校
 - 14番ポール
[8] (せいれいいまわり)富塚じゅんかん 浜松学院大住吉
[51] せいれいい泉高丘 浜松学院大住吉
[58] せいれい和合西山 浜松学院大住吉



 学校法人 興誠学園
浜松学院中学校
HAMAMATSU GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

〒430-0907 浜松市中区高林一丁目17番2号
TEL 053-471-4136(代) FAX 053-471-4137
E-mail kosei@hamagaku.ac.jp
<https://www.hamagaku.ac.jp/gakuin/>



好きなこと 得意なこと

本校では、夢を育て可能性を最大限に伸ばす、「マイビジョン教育」を実践しています。中学3年間でマイビジョンの種をまき、「好き」や「得意」を見つけ深めていきます。そして、入学から6年後の高校卒業時には確かな将来を見つけ、羽ばたいていける生徒を育成していきたいと考えています。

目指す学校像

- > 好きなこと、得意なことを見つける学校
- > 一人一人を理解し、よさや可能性を伸ばす学校
- > 愛情と信頼を大切にする学校

目指す生徒像

- > 学ぶ意欲と向上心をもつ生徒
- > 自他のよさを認め合える生徒
- > 心身ともにたくましい生徒



HAMAMATSU GAKUIN

興誠学園は、こども園から大学まで、浜松の地に根付いたこの地の未来を育む「地域人」を育成します。



浜松学院大学付属愛野こども園



浜松学院大学付属幼稚園



浜松学院中学校／浜松学院高等学校



浜松学院大学短期大学部



浜松学院大学

少人数教育によるきめ細やかな指導 ～生徒一人一人に寄り添い育てる～

本校では、生徒一人一人にきめ細やかな対応と指導の充実を目指す、「少人数教育」を導入しています。普段から教師と生徒が1対1で会話する機会も多く、一人一人に寄り添いお互いの信頼関係を構築していきます。生徒の実態をきちんと把握することで、悩みやつまずきの早期発見につながり、一緒に解決していくことができます。

授業の特徴

1つのクラスに2名の担任

少人数教育を行っていますが、各クラス複数担任制をとっています。中学校専属の教員は10名で、アットホームな環境の中、安心して学校生活を送ることができます。また、教科担任として、高校の教員も中学生を見守っています。

学力差の出やすい数学や英語はチームティーチング(TT) や習熟度別クラスで手厚い授業

数学の授業は、クラスの実態に応じて、毎年授業形態を変化させています。
英語は、複数の教員による授業を行っています。



1 少人数教育×授業

HAMAMATSU
GAKUIN
POINT

2 英語教育×国際理解

HAMAMATSU
GAKUIN
POINT

外国人教師が携わる 英語を活用した学級経営

本校では、全教員が関わり、英語を活用した学級経営を行っています。例えば、朝の会・帰りの会を英語で進行しています。また、教室の時間割表は英語で書かれています。このように日常生活の中に英語を組み込むことで、自然に触れることができます。さらに、外国人教師も学級経営に携わっているので、ネイティブの発音を身近に聞くことができるだけでなく、異文化体験も日常生活で経験することができます。



本校独自科目「英会話」

「英会話」と「朝の英会話」(朝のSHRの時間に行うミニ講座)は外国人教師が授業をリードします。スピーキングやリスニングといった音声を中心にした活動に加え、ライティングも取り入れ、発信力の向上を目指しています。また、SDGsや海外の行事について学ぶなど異文化理解の機会もあります。



検定対策講座

検定の前には、総合的な学習の時間を活用して検定対策講座を行います。実用英語技能検定・日本漢字能力検定の受験級別の講座を設定し、資格取得に向けてのきめ細やかな手厚いサポート体制を確立しています。さらに英語検定の二次試験(面接)対策は、放課後や長期休暇の期間を活用し、個別指導を行います。

令和4年度実績

| 実用英語技能検定(英検) | | 日本漢字能力検定(漢検) | |
|--------------|----------------------|--------------|----|
| 3級 | 9名 (1年生2名、2年生1名) | 準2級 | 1名 |
| 4級 | 10名 (2年生8名) | 3級 | 2名 |
| 5級 | 15名 (1年生の受検者全員合格) | 4級 | 1名 |
| | | 5級 | 9名 |



3 主体性・協働性を育てる教育



自分の考えを発信する マイビジョン プレゼンテーション

マイビジョンプレゼンテーションでは、日ごろ総合的な学習の時間に学んでいることや、ホームステイでの体験をプレゼンテーション形式で発表します。新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が提言されていますが、自分の考えを声に出して発信することで学びがより深いものに変わります。また、グローバル社会で活躍する人材には必ず求められるプレゼンテーションスキルも身に付けることができます。

マイビジョン教育で学ぶ 地域のあれこれ

世界で活躍する人たちは自分の原点を大切にします。本校では、地域を学び、地域から学ぶ姿勢を大切にすることで、世界で活躍する日本出身者としてのアイデンティティを確立することを目指しています。本校のマイビジョン教育初期では、その礎を築き、後期には世界や国際理解について学ぶなど段階的なカリキュラムを用意することで、より効率的に効果的にグローバルな視点を持つ生徒を育てています。また、年に数回マイビジョン研修を実施し、地域に暮らす人々や日本に住む外国人の方から専門的なことを教えていただくことで、より刺激的に洗練された知識を身に付けることができます。



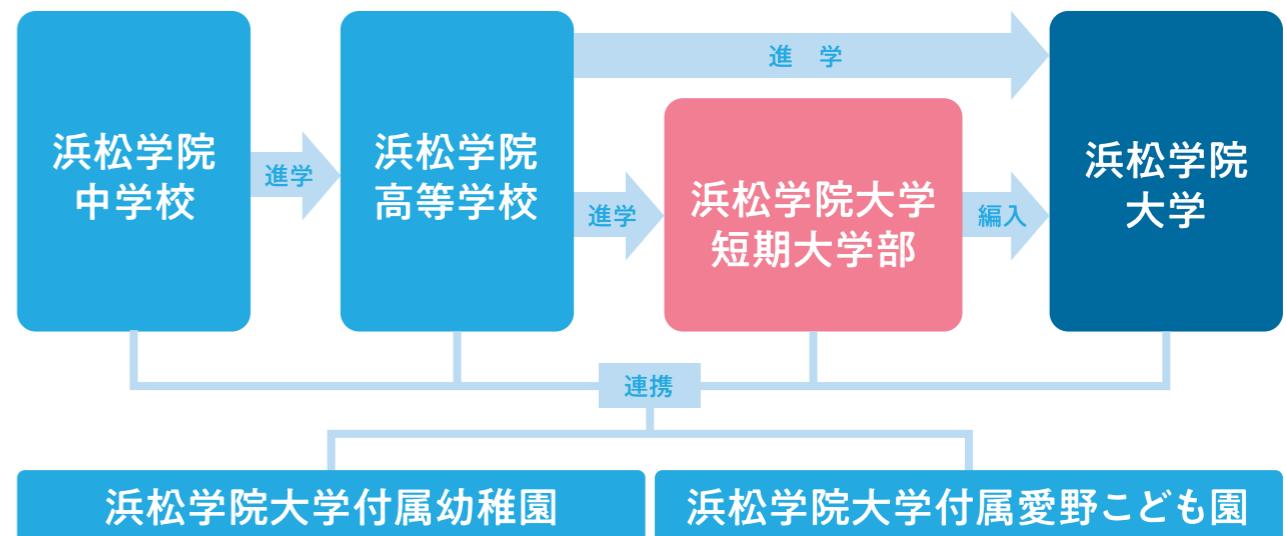
SDGsを学び、発信する学習

本校の総合的な学習の時間ではSDGs(持続可能な開発目標)を学び、発信する学習を取り入れています。今、世間で呼びかけられているSDGsの17の目標を学び、発信することで自分にできることを考えることができます。



4 学園・地域との連携

| 学園内での連携



01

内部進学先の浜松学院高校では、
**一足早く大学・
短大の単位を取得**

02

学園内大学・短大への入学を希望する場合、
**入学検定料・
入学会費が免除**

03

学園内大学・短大への入学を希望する場合、
**興誠学園内特別
推薦入試の利用**

| 地域との連携

さつまいも作りから販売まで

技術家庭では浜松市緑化推進センター(みどり～な)と学校でさつまいもを栽培し、収穫しました。収穫したさつまいもは調理実習でスティックにして食べました。また、マックスバリュ住吉店で店頭販売しました。



ハロウィンイベント

毎年10月にハロウィンイベントを行っています。地域の子供たちがゲームを楽しんでいます。昨年は本校の中学生も手伝ってくれました。



CLUB

部活動



その他の部活動

生物、科学、美術造形、吹奏楽、英語、パソコン、写真、書道、報道(放送)、囲碁、将棋、華道・園芸、鉄道研究、生活、合唱、スタディークラブ、ダンス、津軽三味線、陸上、水泳、ダイビング、ソフトテニス、サッカー、卓球、自転車競技、アーチェリー

令和4年度 表彰の記録

男子バスケットボール部

- 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会
西部地区予選
- 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会
- 浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部
- 静岡県中学校総合体育大会バスケットボール競技の部
- 浜松地区中学校新人総合体育大会バスケットボール競技の部
- 中日旗争奪西部地区中学校新人バスケットボール大会
- 静岡県新人バスケットボール選手権大会

女子バスケットボール部

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 第3位 | 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選 |
| 優勝 | 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 |
| 第3位 | 浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部 |
| 第3位 | 中日旗争奪西部地区中学生新人バスケットボール大会 |
| 優勝 | 静岡県新人バスケットボール選手権大会 |
| 優勝 | 浜松地区中学校新人総合体育大会柔道競技の部 男子軽量級 |
| 第2位 | |

浜松学院中学校 生徒会活動

○球技大会

大会の種目を決定する際に全校生徒にアンケートを行い、卓球とバレーの二種目を実施しました。バレーでは、優勝チームと教員チームの対戦もあり、楽しい行事にすることができました。



○意見箱の作製

「生徒の生きた意見を参考にしたい」という会長の公約のもと、意見箱を作製しました。生徒会メンバー全員でデザインを考え、協力をして作業をしました。この意見箱は令和5年度に引き継がれます。



「英語教育×国際理解」の集大成 海外ホームステイ

3年生の秋に「海外ホームステイ」を実施します。これまで、オーストラリアのパースやカナダのバンクーバーなど治安もよく、住みやすい街として定評のある場所をホームステイ先として選択してきました。外国の一般家庭に滞在し、現地の生活を体験することで、三年間本校で培った英語力を発揮することができるだけでなく、その国の文化や人々の考え方についての理解を深め、多文化、多人種を尊重する心を養うことにつながります。



REAL VOICE

松本 啓獅さん

浜松学院高等学校特進コース
令和4年度卒業



英語力をさらに伸ばしたい、という目標ができました

浜松学院中学校の魅力ある行事の一つにホームステイがあります。しかし、私の学年では新型コロナウイルスの影響で海外ホームステイを実施することができませんでした。その状況下で、先生方が「やれることをやれる形で」と模索してくださいり、京都・沖縄への修学旅行が行われました。沖縄へ行くことで、本当だったらできるはずだった「飛行機に乗ること」が叶いました。京都では「留学生との交流」があり、3年間の英語

学習の成果を試す場を得ることができました。交流で自分の英語力を試した結果、相手の言ったことを聞き取ることができ、よい思い出になりました。そして今後さらに力を伸ばしていきたいという目標ができました。浜松学院中学校での3年間の学びをホームステイで発揮しててくれることを期待しています。

DAILY LIFE

浜松学院中学校の一日

浜松学院中学校にはいったいどんな授業があるのでしょうか?
分からぬことがあるても先生たちが親切に分かりやすく教えてくれます。
私たちも授業は真剣に休み時間はのびのびと過ごしています。



浜松駅からの
交通アクセスがいいから
通学も安心です!



8:00

登校 「おはよう」の元気なあいさつから、一日が始まります。浜松学院中学校は浜松駅からも交通アクセスがいいから安心です。さあ、今日も勉強に部活動にがんばりましょう。



8:15

朝読書 すがすがしい朝は「読書」から始まります。本を読むことにより、気持ちも落ち着き、読解力だけではなく集中力も身に付きます。



8:25

朝の英会話 読書が終わると、生徒たちを待っているのは外国人の先生。「Good Morning」から始まる英会話では、自然と英語の世界に引き込まれます。



8:35

「朝の会」の主役は生徒たち。一日の予定の確認や健康チェックを英語で行います。今日の予定や連絡事項を確認し、いよいよ一日のはじまりです。



8:45

国語 1時間目の授業は国語。今日は何を勉強するのだろう。新しいことを学ぶのは、なんだかワクワクします。



10:45

家庭科 3時間目は家庭科の調理実習。みどり～なで収穫したさつまいもを調理します。



12:35

昼食 待ちに待ったお昼ご飯です。たくさん食べて、午後の授業もがんばりましょう。



13:20

5時間目は理科。グループに分かれて実験をします。



15:10

清掃 学ぶことへの感謝の気持ちを込めて、みんなで清掃します。教室はもちろん、廊下や階段、トイレも清掃。明日また気持ちよく登校できるように学習環境を整えます。



15:35

帰りの会 明日の予定がしっかりiPadの予定表に記入してあるかを確認。帰りの会も英語で行われます。



放課後

勉強が一区切りいたら部活動。運動部も文化部も小学校にはなかった部活動がたくさんあります。みんなで励まし合ってがんばっています。めざせ、全国大会!!



一緒に勉強と部活の両立を目指しましょう!

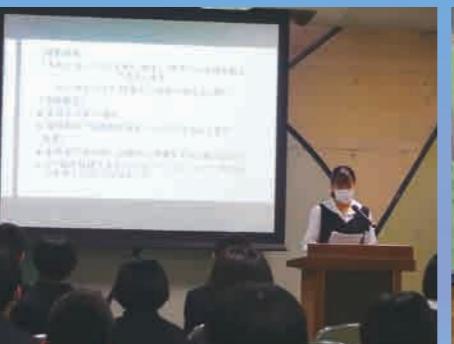
EVENTS

浜松学院中学校の年間行事



4月

- 入学式
- 新入生研修(1年)
- 春期マイビジョン研修(2・3年)
- 交通安全教室(1年)



5月

- 生徒総会
- 薬学講座
- 中間テスト



6月

- 文化祭
- 授業参観会
- 情報マナー教室



7月

- 期末テスト
- 校外学習
- 浜松地区中学校総合体育大会
- 夏期学習会



8月

- 東海中学校総合体育大会
- 全国中学校総合体育大会



9月

- 夏期マイビジョン研修
- 体育祭
- 生徒会長選挙



10月

- 遠足(1・2年)
- 生徒総会
- 中間テスト
- 海外ホームステイ(3年)



11月

- 幼稚園実習(1年)
- 職場体験(2年)



12月

- 期末テスト
- マイビジョンプレゼンテーション
- 球技大会



1月

- スケート教室



2月

- 生徒会長選挙
- 舞台芸術鑑賞会



3月

- 学年末テスト
- 3年生を送る会
- 春期学習会
- 卒業式

UNIFORM

浜松学院中学校の制服

○男子制服

バランスのとれたVゾーンは、キリッとした印象を受けるだけでなく、窮屈感もないので着心地はバツグン。さらにスマートなシルエットは凛として知的な印象を与えます。肩には、衣服圧を軽減させ型くずれを防止する肩パッドを装備。袖口は、ご家庭で簡単に伸ばせる成長設計を採用しました。学生服とは思えない高いクオリティーを誇るこだわりのスーツです。



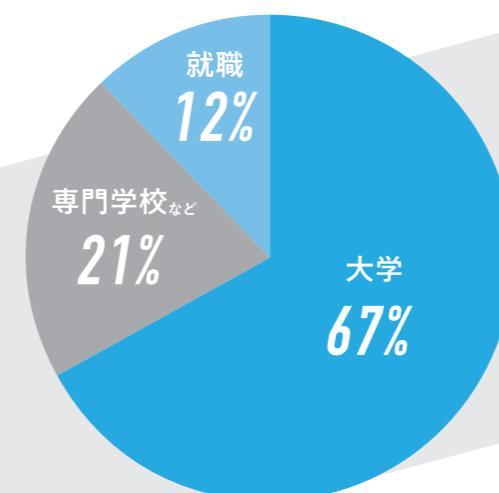
○女子制服

濃紺にヘリンボーンストライプの入った若々しく品あるデザイン。比翼タイプのセーラージャケットが清楚さとかわいらしさを演出。濃紺をベースとしたコーディネートは、知性を感じさせ、着る人を選ばない落ち着きのあるデザインの制服になっています。夏服は、衿にゴールドのラインをあしらい、涼しさの中にもゴージャスな雰囲気を漂わすエレガントな仕立てになっています。

ACHIEVEMENT

浜松学院中学校の実績

浜松学院中学校から
浜松学院高校に進学した生徒の進路実績



過去10年に
中学から高校へ内部進学した
卒業生の主な大学合格先

浜松学院大学、名古屋大学、琉球大学、静岡大学、浜松医科大学、神奈川大学、明治大学、中央大学、立命館アジア太平洋大学、関西学院大学、名城大学、名古屋外国語大学、大阪学院大学、東洋大学、順天堂大学、専修大学、東京電機大学、防衛大学校、日本体育大学、国士館大学、拓殖大学、関西外国語大学、大東文化大学、亞細亞大学、帝京大学、東海大学、甲南大学、東京経済大学、藤田医科大学、天理大学、他

MESSAGE

在校生・卒業生メッセージ

MESSAGE

英会話を通して、
自分の視野が広がります

飯塚 順漢さん 浜松学院中学校 3年
浜松市立相生小学校 出身

浜松学院中学校では、外国人の先生が朝から帰りまで一緒に生活をしているので英語を重点的に教えてもらうことができます。英会話の授業などを通して外国の文化を教えてもらうことも自分の視野を広げる意味で大きな学びになっています。また、英検直前に行われる検定対策講座では目標級に合わせた講座を開講してもらいます。そして英検3級を取得した際は、二次試験に向けて、直接対策をしてもらいました。私は英検準2級取得を目指しており、この講座だけでなく放課後を利用してさらに学習に励んでいます。

MESSAGE

世界にも目線を向けて
活動しています

小山田 佳奏さん 浜松学院中学校 2年
浜松市立可美小学校 出身

私は浜松学院中学校で部活動と生徒会活動を頑張っています。女子バスケットボール部では、声を出し合い、協力して同じ目標に向かって日々練習しています。先輩・後輩の仲が良いチームです。生徒会では、「けじめのある、明るく楽しい学校づくり」をテーマに活動しています。今年度は、学校だけでなく世界にも協力できることはないかと話し合い、ユニセフの募金活動に参加することを計画しています。



江添 杉綺さん(令和4年度卒業) 浜松学院高等学校特進コース

浜松学院中学校での生活を振り返ると、少人数の授業を思い出します。英語や数学の授業には2人の先生がいて、1つの授業を2人の先生が行ったり、1つのクラスを2つに分けてさらに少人数で行ったりしていました。そのため、授業でわからないことが出たときに質問しやすかったことをよく覚えています。人数的な質問のしやすさもありましたが、アットホームな雰囲気で先生方が対応してくださいましたこと、ためらうことなく聞きに行くことができた要因かもしれません。この経験を3年間させていただいたおかげで、私は今浜松学院高校の特進コースで勉強と部活の両立ができると思っています。



辺田 涼介さん(平成28年度卒業) 浜松学院大学

浜松学院中学校では少人数教育だったこともあり、グループワークやプレゼンテーションなど生徒主体のアクティブラーニングが多くありました。そのため、現在の大学の講義においても、主体性と向上心を持取り組むことができ、充実した生活を送ることができます。また部活動の経験を通して得た、目標を掲げ、仲間と共に課題を解決していく力は今でも多くの場面で私の原動力となっています。今でも中学校の頃の仲間たちと連絡を取り合い、深い繋がりを持つことができているのも浜松学院中学校ならではの魅力です。

OBOG VOICE

※所属は2023年5月現在



伴 風香さん(平成27年度卒業) ジヤトコ株式会社

私は今年度からジヤトコ株式会社の総合事務職として働き始めました。配属部署では日々海外拠点や他社メーカー様と英語でミーティングを行います。浜松学院中学校では、英会話の授業や海外でのホームステイを通じて英語の面白さや、異文化交流の魅力を学びました。その経験から大学で留学をすることが私の1つの夢となり、強みとなって今の仕事に貢献できていると実感しています。また部活動では、女子バスケットボールの主将を務め、チームワークや主体性の重要さを学び、心身共に成長できたと感じています。



岡島 和真さん(平成30年度卒業) アースフレンズ東京Z

私は浜松学院中学校卒業後、オーストラリアの高校に通いました。その後バスケットボール選手としてプロバスケットチームに所属しています。オーストラリアでは、色々な国にルーツを持つ方と出会いましたが、浜松学院中学校で国際理解を学んだおかげで、文化の違いを受け入れることに戸惑いを感じることなく現地に素早く順応することができました。私の所属するチームは年上の選手ばかりです。中学で先生たちとの対話や意見を発する場を通して培った力が、年上の選手と意見をすり合わせるときに生きているように思います。また、チームに在籍する外国籍選手とも、コミュニケーションをとる必要があります。浜松学院中学校で英語を学び、オーストラリアで習得したおかげで、通訳なしでスムーズに指示を出し合うことができています。